

世と教界を見る目を養う(6)

＝獅子の洞窟で試される＝

■ダニエル5-6章

- ①ベルシャツアル王の宴会:神殿の祭具を弄ぶ(1-4節)→祭具の本体はキリスト(コロサイ2:17;ヘブル10:1)であるから、恵みを無駄にすること(ガラテヤ2:21)
- ②神のメッセージと神の裁き(5章):メネ、メネ(数える)、テケル(計るりが不足)、パルシン(分ける)→メディアとペルシャへ分裂;私たちが主によって計られ、不足があることが分かるが、この不足を埋めるのが恵み(ローマ12:3;エペソ4:7)
- ③ダレイオスに信認(6:4)と部下たちの姦計(6-10節)→ダニエルを罠に落とすためだが、ダニエルは信仰の行動を変えない(11節);サタン(意図;2コリント2:11)とサタンの策略(方法;エペソ6:11)を知るが、あえて罠に落ちることも必要(BC.539頃)
- ④王の葛藤(15節)と祈り(17節)と処刑の実行(18節)とダニエルの無事の確認(21-23節);理由:神を信頼していたから(24節;ヨハネ6:29)→王の心は天の父の心の型であり、また大祭司キリストの心の型であり、遣わされた天使は聖霊の型
- ⑤量り返される部下たち(25節):自分の量りを適用される(マルコ4:24)、裁きを免れるコツ=憐れみ(ヤコブ2:13)
- ⑥王の賛美(27-29節)→私たちの試練は神への賛美となる!

■暗証聖句

6:4 ダニエルには優れた霊が宿っていたので、他の大臣や総督のすべてに傑出していた。王は彼に王国全体を治めさせようとした。

6:24 王はたいそう喜んで、ダニエルを洞窟から引き出すように命じた。ダニエルは引き出されたが、その身に何の害も受けていなかった。神を信頼していたからである。